

## ■京染 和の衣さとう

岩手県北上市鍛冶町1-9-10

TEL 0197-64-0843 FAX 0197-63-4074

対談 代 表 佐藤 敏孝  
店 長 佐藤 美津子  
ゲ ス ト 藤木 悠 (俳優)



## もっと着物に親しんでほしい 「北上さくら染め」でアピール

藤木 染めやあつらえから手入れ、リフォーム、リサイクルまでトータルに和服にかかわっておられるようですね。

佐藤 私が2代目を継いだ当店は、もともと白生地を預かって京都へ取り次ぐ染屋でしたから。それで着物に関して幅広く取り扱っております。

藤木 日常生活で着物を着る人が少なくなりましたが、こちらでは着付け教室もされているとか。

佐藤 ええ。自分で簡単に着られるようになれば、若い方も着物に興味が出てくるのではないのでしょうか。

藤木 時代劇の撮影で着物の女性を見ると、紐でぐるぐる巻きにされ、まるで小包みたいですよ(笑)。あれでは苦しいだろうな。

佐藤(店長) 正しく着ると楽なのです。でも全く初めての方のためにガウンを着るように仕立てた着物もごぞいます。まずは着物に慣れて頂くためにも気軽に着られるこういう着物も広めていきたいですね。それと、着物を着た時のマナーをあまりご存じないので、教室で一緒にお教えしています。ちょっとしたポイントで身のこなしも変わってきますから。

藤木 立ち居振る舞いも美しくなるでしょう。ところで、こちらには今話題になっている染物があると伺いました。

佐藤 地元の草木で染めるもので、その最初が桜の木を使って染めた「北上さくら染め」です。

藤木 とても綺麗な色ですよ。

佐藤 着物は京都へ染めに出しますが、小物なら当店でも染められるのではないかと考えて、2年目の今年は小物を作ってアピールしたいと思っています。草木染めの体験教室の開催も予定しているのですよ。

佐藤(店長) 着物に親しんで頂きたいのはもちろんですが、とにかくお客様には楽しんで頂きたいですから。

藤木 伝統を守りながら新しいことにも挑戦して行って下さい。期待しています。



「北上さくら染め」の着物を見学中